

令和3年度 第6回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

【議事抄録】

1 日 時 令和3年6月28日（月）13時30分から15時35分

2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール

3 出席者 11名（欠席：調副理事長）

○理事会組織構成役員出席者数 8名

片峰理事長、門田副理事長、荒木理事、草野理事、
原理事（リモート）、福崎理事、三藤理事、森理事

○監事 2名

白石監事、有田監事

○経営戦略アドバイザー 1名

廣瀬弥幸氏（リモート）

4 議事1 令和3年度 第5回理事会議事録の確定

6月10日に開催した令和3年度第5回理事会の議事録について、事務局案に対して特に異議なく承認され、確定した。

5 議事2 議案審議

(1) 令和2年度 業務実績報告について

担当課長より、資料に基づき説明が行われた。自己評価は概ねA評価（順調に進んでいる）とした中において、政策医療の項については、地域の新型コロナ診療の中心的役割を担い、看護体制をはじめ病院を挙げた診療で臨んだことなどから、自己評価をS評価（特筆すべき進捗状況）としていることが説明された。

「第3の2（1）ウ 職員満足度の向上」について、評価理由の記載の見直しを理事長へ一任され、議決された。

(2) 令和2年度 財務諸表等について

担当課長より、資料に基づき説明が行われた。令和2年度決算について、原案のとおり議決された。

6 議事2 報告事項

(1) 令和2年度監事監査報告について

監事より、令和2年度の監査報告が行われた。個別の改善提案事項として、①補助

金の事務処理、②実地棚卸の方法、③消費税の計上、④耐用年数を経過した固定資産の減価償却の方法、⑤医業未収金の月次作業について指摘があった。

(2) 経営状況（5月）について

担当室長より、5月の経営状況について報告が行われた。続いて、担当係長より、資料に基づき、診療状況についての分析など報告が行われた。

(3) 医師の時間外労働実態（5月）について

担当理事より、資料に基づき、5月の医師の時間外労働実態について報告が行われた。時間外 80 時間超えは手術件数に比例すると考えていたが、手術件数は4月と比較して 100 例減っている中、80 時間を超えた人数には変化がなかったことから、緊急手術の件数が時間外に関係すると思われるとの報告が行われた。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。